

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 8-1-1	事務事業名 西原自然公園植生管理事業	所管部課 みどり環境部 みどり公園課
----------------	-----------------------	--------------------------

施策コード 環1-1	施策名 みどりの保全・活用	施策目標 市民による公園管理のしくみや、個人が所有する農地や樹木、樹林、生垣などを維持するしくみを整え、身近なみどりの保全・活用をめざします。
---------------	------------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的	環境にやさしいまちづくりの取り組みである「みどりの保全・活用」の一環として、市内でも数少ない貴重な樹林を有する西原自然公園において、樹林の再生を目的とする更新作業などを行い、主林木であるクヌギやコナラの成長等を促すため、市民団体である「西原自然公園を育成する会」と協働で植生管理を行う。	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要 ：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する		
	・更新区域約2万㎡を20年かけ1年に千㎡の割合で面的に伐採を行い、伐採材は市民に無料配布し有効利用している。 ・市民公募による植栽作業の参加呼びかけをし、苗木(クヌギ・コナラ)の植栽を行っている。(平成24年度を除く) ・伐採については、市と協会員が現地精査を行った後、業者に委託している。 ・毎月1回、月初めに協会員が枯れ枝や草刈り等の公園内整備を行っている。 (公園維持管理費(西原自然公園植生管理委託料))		
事業開始時期	平成16年度	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> その他(公園管理協力員)

項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
事業費(A)		2,512	2,520	2,562	1,260
財源内訳	千円				
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債		0	0	0	0
その他()		0	0	63	39
一般財源		2,512	2,520	2,499	1,221
所要人員(B)	人	0.1	0.1	0.1	0.1
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	808	817	770	823
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	3,320	3,337	3,332	2,083
単位当たりコスト(E)=(D)/(単年度整備面積)	千円	3	3	3	0

活動等指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
①単年度整備面積	実績値 ㎡	1,000	1,000	1,000	
②累計面積	実績値 ㎡	7,000	8,000	9,000	
《指標の説明・数値変化の理由 など》					
成果指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
一 更新整備の進捗率	目標値	35	40	45	50
	実績値	35	40	45	
二 ボランティアの人数	目標値	40	40	40	40
	実績値	40	40	36	
《指標の説明・数値変化の理由 など》					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	ボランティア会議において、ボランティア会員の高齢化による後継者問題が指摘されている。
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 西原自然公園を育成する会の活動が第48回東京都公園協会賞のボランティア部門の最優秀賞を受賞(平成25年5月11日)した。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 特になし

事業コード 8-1-1	事務事業名 西原自然公園植生管理事業	所管部課 みどり環境部 みどり公園課
----------------	--------------------	--------------------------

施策コード 環1-1	施策名 みどりの保全・活用	施策目標 市民による公園管理のしくみや、個人が所有する農地や樹木、樹林、生垣などを維持するしくみを整え、身近なみどりの保全・活用をめざします。
---------------	------------------	--

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<p>みどりの保全・活用の一環として、市内でも数少ない貴重な樹林を有する西原自然公園において、樹林の再生を目的とする更新作業を、市民団体である「西原自然公園を育成する会」と協働で植生管理を行なっている。</p> <p>平成12年に萌芽更新のテストを行った結果、50年以上の樹の萌芽については、難しいと判断し、平成16年度から、毎年、1000㎡ずつ列状に伐採し、苗の植栽を行ない更新を行なってきたが、今後、針葉樹が多く植生する区域の管理を行なうにあたり、伐採する樹木の選定や作業車両の搬入のために、園路の拡幅工事を含む、公園全体の管理方法の見直しが必要となってきた。</p> <p>ボランティアの活動は自主的・主体的に行われており、イベントの企画もボランティア団体によって行われている。下草刈り等のイベントを市民や隣接する学校とともに行なうことによって、市民意識の拡充に向けたPRを行なっている。また、ボランティア会員の高齢化による後継者問題があるため、イベントに参加者に活動に興味を持ってもらうよう努めている。</p>
	事業の必要性	2	
	事業主体の妥当性	3	
B	直接のサービスの相手方	2	
	事業内容等の適切さ	2	
	受益者負担の適切さ	3	
C	市民ニーズの把握	2	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<p>2万㎡の樹林を毎年1千㎡ずつ20年かけて面的に伐採、植栽を行う事業であるが、今年度は節目の10年目となることから、西原自然公園全体の測量をして、残された区域における、伐採する樹木の種類などの課題整理の必要がある。</p> <p>また、今後も継続的案維持管理を行う上では、高齢化・固定化しているボランティア会員の確保が必要であり、近隣の住民や学校等との更なる連携に努めていく必要がある。</p>
	事業の必要性	2	
	事業主体の妥当性	2	
B	直接のサービスの相手方	2	
	事業内容等の適切さ	2	
	受益者負担の適切さ	3	
C	市民ニーズの把握	2	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 8-1-2	事務事業名 保存樹木・樹林・生垣への助成	所管部課 みどり環境部 みどり公園課
----------------	-------------------------	--------------------------

施策コード 環1-2	施策名 みどりの空間の創出	施策目標 公園や緑地の拡充に加え、街路や公共施設、生垣などの身近な場所での緑化を進め、目に映るみどりの創出をめざします。
---------------	------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	みどりの保護と育成を目的として、市と市民及び事業者が一体となって緑化を推進することにより、市民の健康で安全かつ快適な生活環境を確保を図る。	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する	指定基準に適合している樹木や樹林等の所有者からの申請に基づき、保存樹木等として指定し、所有者に対して維持管理経費の一部を補助している。 補助金額は、保存樹木は1本当たり年額5,000円、保存樹林は1㎡当たり年額60円、保存生垣は1m当たり年額240円で、平成24年度末時点で、保存樹木1,049本、保存樹林32,094㎡(30箇所)、保存生垣8,490.3m(187箇所)となっている。	
	事業開始時期	合併前 年度 実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()	

項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
事業費(A)		8,555	8,514	8,590	10,072
財源内訳	千円				
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債		0	0	0	0
その他 ()		0	0	0	0
一般財源		8,555	8,514	8,590	10,072
所要人員(B)	人	0.19	0.19	0.19	0.19
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	1,535	1,551	1,463	1,564
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	10,090	10,065	10,053	11,636
単位当たりコスト (E)=(D)/(PR回数)	千円	3,363	3,355	3,351	0

活動等指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
① PR回数	実績値 回	3	3	3	
②	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 市報及びホームページへの掲載					
成果指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
一 次 保存樹木等の新規箇所(本)数	目標値 箇所	5	5	5	5
	実績値 箇所	-4	44	-72	
二 次 保存樹木等の総箇所(本)数	目標値 箇所	1,303	1,308	1,313	1,318
	実績値 箇所	1,294	1,338	1,266	
《指標の説明・数値変化の理由 など》 平成23年度の増数要因は複数の屋敷林の樹木等について多数の指定をしたもの。また、平成24年度の減数要因は、UR都市機構のひばりが丘団地建替えに伴う保存樹木の解除減。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	所有者からは、保存樹木等の維持管理経費が補助額を上回ることから、補助金額の増額を要望する声が多い。
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 近隣4市(小平市・東村山市・清瀬市・東久留米市)を調査した結果、西東京市の予算額は中位である。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 特になし

事業コード 8-1-2	事務事業名 保存樹木・樹林・生垣への助成	所管部課 みどり環境部 みどり公園課
----------------	----------------------	--------------------------

施策コード 環1-2	施策名 みどりの空間の創出	施策目標 公園や緑地の拡充に加え、街路や公共施設、生垣などの身近な場所での緑化を進め、目に映るみどりの創出をめざします。
---------------	------------------	---

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の 必要性	2	
	事業主体の 妥当性	2	
B	直接のサービスの 相手方	1	
	事業内容等の 適切さ	2	
	受益者負担の 適切さ	3	
C	市民ニーズの 把握	2	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の 必要性	2	
	事業主体の 妥当性	2	
B	直接のサービスの 相手方	1	
	事業内容等の 適切さ	1	
	受益者負担の 適切さ	3	
C	市民ニーズの 把握	2	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 8-1-3	事務事業名 西東京いこいの森公園維持管理	所管部課 みどり環境部 みどり公園課
----------------	-------------------------	--------------------------

施策コード 環1-1	施策名 みどりの保全・活用	施策目標 市民による公園管理のしくみや、個人が所有する農地や樹木、樹林、生垣などを維持するしくみを整え、身近なみどりの保全・活用をめざします。
---------------	------------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する	
	維持管理は、受付清掃業務を委託(管理受付事務、清掃業務、定期清掃業務)し、軽微な清掃やイベントをボランティアが行い維持管理している。(駐車場料金収納については直営で実施) ボランティアの活動としては、アースデー参加・水辺の生き物紹介・木の実クラフト教室・インラインスケート教室・ピオトープの整備・原っぱの石拾いなどの活動を実施している。 (予算事業名：西東京いこいの森公園維持管理費)	
事業開始時期	平成16 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> その他(ボランティア)

項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
事業費(A)		29,281	27,145	30,902	29,292
財源内訳	千円				
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債		0	0	0	0
その他()		3,080	3,080	3,090	3,090
一般財源		26,201	24,065	27,812	26,202
所要人員(B)	人	0.25	0.25	0.25	0.25
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	2,020	2,041	1,925	2,059
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	31,301	29,186	32,827	31,351
単位当たりコスト(E)=(D)/(イベント回数)	千円	5,217	4,864	6,565	0

活動等指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
① イベント回数	実績値 回	6	6	5	
②	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 総会資料による実績					
成果指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
一 イベント参加人数	目標値 人	471	442	440	440
	実績値 人	383	320	320	
二 ボランティアの人数	目標値 人	20	20	20	20
	実績値 人	13	12	7	
《指標の説明・数値変化の理由 など》 総会資料による目標・実績					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	西東京いこいの森公園を育てる会の総会報告として、高齢化による人数の減少が課題となっている。
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 16市のアンケート調査データより各市のボランティアの平均団体数39団体に対し西東京市は32団体・活動公園数平均46公園に対し西東京市は72公園・平均公園数190公園に対し西東京市は225公園となっている。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 特になし

事業コード 8-1-3	事務事業名 西東京いこいの森公園維持管理	所管部課 みどり環境部 みどり公園課
----------------	-------------------------	--------------------------

施策コード 環1-1	施策名 みどりの保全・活用	施策目標 市民による公園管理のしくみや、個人が所有する農地や樹木、樹林、生垣などを維持するしくみを整え、身近なみどりの保全・活用をめざします。
---------------	------------------	--

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等	
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>市民のニーズに合った公園として期待されているため、委託業者とともにボランティアを活用することで、より安全で景観の良い環境を保つことが可能となっている。</p> <p>公園の維持管理やクラフト教室などの活動にボランティアが関わることにより、より市民に身近な公園となるような管理を行っている。</p> <p>維持管理にかかわるボランティアの高齢化や委託業務の範囲の見直しなどの課題について、安定的な維持管理の手法について検討が必要である。</p>
	事業の必要性	2		
	事業主体の妥当性	2		
B	直接のサービスの相手方	3		
	事業内容等の適切さ	1		
	受益者負担の適切さ	1		
C	市民ニーズの把握	1		

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等	
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>西東京いこいの森公園の維持管理業務は、受付・清掃業務、除草・剪定業務等を委託し行っており、また、ボランティアによる軽微な清掃を行っている。</p> <p>また、ボランティアによる各種の教室等も開催され、多くの市民に利用されているが、ボランティアの高齢化などの課題を抱えており、人材確保に向けた取組みを検討する必要がある。</p> <p>今後については、一次評価で指摘のある委託業務の範囲の見直しについて、指定管理者制度の活用を含め、他自治体の維持管理手法を参考にするなど、より適正な維持管理を検討されたい。</p>
	事業の必要性	2		
	事業主体の妥当性	2		
B	直接のサービスの相手方	3		
	事業内容等の適切さ	1		
	受益者負担の適切さ	1		
C	市民ニーズの把握	2		

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

事業コード 8-1-4	事務事業名 公園広場等整備事業	所管部課 みどり環境部 みどり公園課
----------------	-----------------	--------------------------

施策コード 環1-1	施策名 みどりの保全・活用	施策目標 市民による公園管理のしくみや、個人が所有する農地や樹木、樹林、生垣などを維持するしくみを整え、身近なみどりの保全・活用をめざします。
---------------	------------------	--

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等	
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>「みどりの基本計画」や「公園緑地の適正配置方針」に基いてこれまで合併特例債等を活用し「西東京いこいの森公園」や「下野谷遺跡公園」などを計画的に整備をしてきた。また、今後の公園緑地の整備にあたり、「みどり基金」を平成24年度に創設し、みどりの創出や保全、活用を図るための財政的な措置を講じた。</p> <p>平成24年度には、市民にいこいを与える豊かなみどりを保全することを目的に下保谷四丁目の屋敷林を特別緑地保全地区に指定し、平成25年度から5年計画で用地の買取りに着手する。</p> <p>今後は、公園計画のあり方やみどりの保全等について、総合的な見直しを検討する。</p>
	事業の必要性	2		
	事業主体の妥当性	2		
B	直接のサービスの相手方	3		
	事業内容等の適切さ	3		
	受益者負担の適切さ	3		
C	市民ニーズの把握	2		

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等	
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>公園緑地等の整備については、合併特例債等を活用し多くの公園等を整備し、また、「人にやさしいまちづくり条例」に基づき、大規模開発にともなう緑地の確保にも努めてきたところである。</p> <p>しかし、本市の市民一人当たりの公園面積（都市公園、公園緑地）が26市中25位という現状から、公園空白地区に計画的に公園緑地を整備することは必要と考えられる。</p> <p>公園広場等整備事業には多額の費用を要することから、平成24年度に「みどり基金」を創設し、財政的な措置を講じたことは評価できる。</p> <p>ただ、本事業には多額の財源を必要とすることから、市民ニーズを十分に把握した上で、長期的な公園配置計画の策定が必要である。</p>
	事業の必要性	2		
	事業主体の妥当性	2		
B	直接のサービスの相手方	3		
	事業内容等の適切さ	2		
	受益者負担の適切さ	3		
C	市民ニーズの把握	2		

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 8-1-5	事務事業名 公園ボランティア拡充事業	所管部課 みどり環境部 みどり公園課
----------------	-----------------------	--------------------------

施策コード 環1-1	施策名 みどりの保全・活用	施策目標 市民による公園管理のしくみや、個人が所有する農地や樹木、樹林、生垣などを維持するしくみを整え、身近なみどりの保全・活用をめざします。
---------------	------------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的	西東京市が管理する市立公園その他緑地帯の管理運営に自主的に参加する市民及び団体の活動を促進し、もって公園等を安全かつ快適に利用できる場とすることを目的とする。	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する	公園の管理運営にあたり、①ごみ拾い、落ち葉かき等清掃に関すること、②除草、樹木のせん定その他樹木の維持管理に関すること、③草花の植付けに関すること、④遊具、その他の公園施設の破損等を発見した際の市への連絡に関することについて協力いただけることを登録し、市民及び団体による公園の運営管理をしている。 適正な管理運営を促進するため、市と登録会員との情報交換の会議を年1回行っており、協力会員に対し、ゴミ袋・ハウキ・熊手等の用具を支給している。【報償費・需用費(消耗品費)・役務費(郵便料)】	
	事業開始時期	合併前 年度 実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
事業費(A)		563	973	563	563
財源内訳					
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0
その他()		0	0	0	0
一般財源		563	973	563	563
所要人員(B)	人	0.1	0.1	0.1	0.1
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	808	817	770	823
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	1,371	1,790	1,333	1,386
単位当たりコスト (E)=(D)/(ボランティアが入っている公園数)	千円	20	26	19	0

活動等指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
①ボランティアが入っている公園数	箇所	70	69	72	
②会員との会議の開催数	回	1	1	1	
《指標の説明・数値変化の理由 など》					
成果指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
一 公園ボランティア登録会員数	目標値				800
	実績値	733	710	726	
二 活動している公園の割合	目標値				
	実績値	34.3	32.7	32	
《指標の説明・数値変化の理由 など》					

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	登録会員との情報交換会において、高齢化による担い手不足や活動の縮小といった課題の声があった。
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 26市にアンケート調査を実施 ボランティア団体が活動している公園の割合が、回答のあった16市中6番目の水準
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 特になし

事業コード 8-1-5	事務事業名 公園ボランティア拡充事業	所管部課 みどり環境部 みどり公園課
----------------	--------------------	--------------------------

施策コード 環1-1	施策名 みどりの保全・活用	施策目標 市民による公園管理のしくみや、個人が所有する農地や樹木、樹林、生垣などを維持するしくみを整え、身近なみどりの保全・活用をめざします。
---------------	------------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等	
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充	ボランティアによる公園維持は、市民意識の向上や管理コストの削減などの効果のある事業である。しかし、高齢化により脱会等、活動が縮小してきている。平成24年度は、市報・HPの掲載により3団体・3個人の新規加入があった。地域や自治会と連携することによって公園ボランティア全体の拡充の方法を模索する必要がある。	
	事業の必要性	2	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施		
	事業主体の妥当性	3	<input type="checkbox"/> 改善・見直し		
B	直接のサービスの相手方	1	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し		
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止		
	受益者負担の適切さ	3	<input type="checkbox"/> 廃止		
C	市民ニーズの把握	2	<input type="checkbox"/> 廃止		
検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目					

【二次評価】

検証項目		ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等	
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充	ボランティアによる公園管理は、地域コミュニティ活動の一環になることや公園管理コストの削減になるなど有意義である。 現在、ボランティアが高齢化等により減少してきている課題への対策としては、新たなに公園ボランティア団体を結成するのではなく、既存団体の自治会・町内会や小中学校のクラブ活動などに当該ボランティア活動への協力依頼をすることが有効であると考えられる。 そのため、公園ボランティアの拡充にあたっては、地域コミュニティの取組み等、庁内の他部署の取組みと連携を図るなどの方策を積極的に取り入れるべきである。	
	事業の必要性	2	<input type="checkbox"/> 継続実施		
	事業主体の妥当性	3	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し		
B	直接のサービスの相手方	1	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し		
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止		
	受益者負担の適切さ	3	<input type="checkbox"/> 廃止		
C	市民ニーズの把握	2	<input type="checkbox"/> 廃止		
検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目					

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	